

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成28年11月7日(17:00~19:00)
------------------	-----	-------------------------

1. 初期支援(はじめのかかわり)	メンバー	福富、西川、上村、坂東、筒井、田中、武市、紙永、園木
-------------------	------	----------------------------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	4人	3人	2人	9人

前回の改善計画	情報共有不足な所があるため、新規相談などがあつた際には職員が交代で担当者会議に参加し、情報を他の職員にも伝える
前回の改善計画に対する取組み結果	新規相談があつたときは、その時いるスタッフが同行したりして行えた。 申し送りノートや、居宅サービス計画書などを利用前に目を通すなど出来た。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	3	5	1		9
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	3	5	1		9
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	6	3			9
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	3	6			9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>利用開始時に申し送りやホーム長などから話を聞くと共にスタッフ1人1人に情報を伝えスタッフ全員が分かるように気を付けている。</p> <p>新規相談があつた時は職員がホーム長と訪問し、申し送り等を通じ、情報共有を行っている。</p> <p>新規利用者の方の情報やニーズは開始前にカルテや報告などで確認している。</p> <p>サービス利用時に本人とできるだけコミュニケーションを図り早く慣れて頂けるように努めている。</p> <p>初期の関わりで重要なこと本人、家族のニーズに応える対応、接し方、家族との連携はできている</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>未だ、担当者会議に参加した事がない(誰かがしてくれるという人まかせになっている時がある。)</p> <p>情報共有がまだ不十分などところがある。多忙な時申し送りなどを忘れてしまう時がある。</p> <p>必要としている支援を心がけているが、手が離せないなど忙しくしている時に余計なことをしたり、しないくてもいいことをしているかもしれない。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>情報共有不足な所は毎日夕方の送迎後、ミーティングを行い、その日の出来事を申し送る。その時重要な事は申し送りノートに記入し、その日勤務外のスタッフにも情報を共有できるようにする。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成28年11月7日(17:00~19:00)
------------------	-----	-------------------------

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)	メンバー	福富、西川、上村、坂東、筒井、田中、武市、紙永、園木
-----------------------	------	----------------------------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	4人	4人	1人	9人

前回の改善計画	本人、家族様に協力をお願いしニーズを再度明確にしていく。 計画書を見る機会も少ないため、具体的な目標をフロアにも開示し目標を周知できるようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	フロア開示は利用者様が見て混乱する時があったので行えなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	1	3	4	1	9
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	3	2	3	1	9
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	2	3	3	1	9
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	3	4	2		9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 次の支援についての話し合いは職員同士で行えている。 ミーティングで情報共有が出来るよう発言したり傾聴している。 利用者様と寄り添い、話をしている時「～したい」と聞いたら外出、外食などを計画している。 本人がしたいこと要望、望みを出来るだけ可能にしようと職員全員心がけて支援できている。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 毎回カンファレンスやミーティングをする度、個々の支援を話し合いしているが実際1人1人に目を向けて細かく支援出来ていない 本人の目標を理解できていない部分がある。 未だ利用者様全員のニーズを確認できていない 個々の目標を把握できていない⇒目標を見る機会が少ない。 計画書作成時に目標を決めるが、その後確認する機会が少ないので把握できていない場合がある。 本人がゴールを決めなければゴールはない。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 本人や家族様からニーズを明確にし、全員の目標(～したい事)がわかるように、一覧表を作り計画書を見る機会を増やすようにする。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成28年11月7日(17:00~19:00)

3. 日常生活の支援

メンバー 福富、西川、上村、坂東、筒井、田中、武市、紙永、園木

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	7人	1人	人	9人

前回の改善計画	利用者様担当の職員が以前の暮らし(目標)を本人、家族様に伺うようにする。 ミーティング時に身体状況(精神状況)の変化等を話し合うことで職員全体で共有を行っていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	家族様にその日の体調などの様子を聞いたりはあるが、送迎時ではゆっくり家族様と話す機会がとれなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	2		4	3	9
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	5	4			9
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1	5	3		9
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	5	4			9
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	3	6			9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>ミーティング、申し送りなどに耳を傾け個々の体調の変化に合わせて、食事、排せつ、入浴など気を付け何か少しでも変化があればすぐに報告、共有するようにしている。</p> <p>バイタルチェックなどに変化があればその都度職員同士で情報を共有し対応している。</p> <p>本人や家族様と世間話をまじえて以前の暮らしを伺いケアにつなげている。</p> <p>泊り利用時は自宅で布団の場合は布団で寝たり、自宅に少しでも近い環境を作るようにしている。</p> <p>体調不良時や入院退院後の状況に合わせた介護、サービス、支援が来ている。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>本人の自宅での生活環境を送迎時家人さんから報告などを受け、話を聞くが全て把握できていない</p> <p>本人の「以前の暮らし方」をあまり把握できていない⇒家族様とゆっくり話す機会がとれない</p> <p>意思表示が少ない利用者様には、スタッフ主体の支援になっている可能性がある。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>敬老会等の室内行事に参加された時に利用者様のことなどを聞く機会を設けたい。</p> <p>毎日のミーティングで体調の変化等話し合う機会を増やしていく。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成28年11月7日(17:00~19:00)
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	福富、西川、上村、坂東、筒井、田中、武市、紙永、園木

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	6人	2人	1人	9人

前回の改善計画	ミーティング時には次月の外出やイベントの予定やしていきたい事を明確にしていく。 また認知症カフェ等にも職員も参加し家族様とも交流を保ち自宅での生活についてなどもお話しする時間を作る。 またカフェ等をとおして地域の方との関係を築いていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	毎年決まっている外出やイベント以外にも少人数で外出する機会を作れた。 認知症カフェにはほとんど担当のスタッフの参加が多く、他のスタッフが把握できていなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1	6	2		9
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	4	2	3		9
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	1	5	3		9
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	1	1	5	2	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 送迎時、家族さんとお話しすることで利用時以外での生活や関係などを聞くように心がけている。 馴染みのある場所に出かけ、地域との関係づくりに心がけている。 ご本人のことを理解しようとしている。 地域行事への参加や、秋には子供みこしの休憩所として事業所を提供したりする。 季節に応じて外出イベントを考える。 月1回、認知症カフェを開催し、地域の人と話をしたりして交流を行っている。 送迎時や訪問時に本人以外の近所の方々等と会うような時はあいさつ出来た
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 本人の今の暮らしに対しての必要な地域や資源など分からない部分もある。 認知用カフェへの参加がほとんど出来ていない ミーティング時に次月のイベントの予定について明確に出来ていない時があった。 地域で開催している行事の種類把握 個々では把握している部分もあるが全体で見れば出来ていないし理解していない
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 認知症カフェで地域のイベントなどを聞き社会資源を広げていくようにする。 認知症カフェは担当のスタッフ以外にも参加する機会を増やし地域交流をしていきたい。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成28年11月7日(17:00~19:00)
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	福富、西川、上村、坂東、筒井、田中、武市、紙永、園木

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5人	4人	人	人	9人

前回の改善計画	現在の利用者様の状態などをミーティングを通し共有していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	ミーティングで利用者様の体調や精神面の変化などをミーティングを通して全体で共有できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	2	4	2	1	9
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	6	3			9
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	3	6			9
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	3	6			9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること ニーズに応じてスタッフやホーム長とミーティングし変化などがあれば、ミーティング以外に毎日皆で共有し話し合いしていると思う ミーティングでは今月の利用者様の状態を話し合い次回よりどうすればよいか言いあえている。 利用者様の状態や対応等、その都度話し合い対応している。 必要に応じて通い、訪問などを切り替えている。 訪問も服薬確認だけの訪問なども行い、柔軟に行っている。 ニーズ、その都度状況、状態に応じて対応することが出来ている。急な通いや宿泊にも。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 地域資源を有効活用できていない 地域の資源の活用の仕方が分からない⇒地域資源の種類がまだ少ししか把握できていない。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 買い物以外でも季節に応じて少人数でも外出する機会を増やしていく。 月1回のミーティング以外にも毎日短時間でもミーティングをする機会を作り、情報共有をしていく。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成28年11月7日(17:00~19:00)

6. 連携・協働

メンバー 福富、西川、上村、坂東、筒井、田中、武市、紙永、園木

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	1人	5人	2人	9人

前回の改善計画	地域の方も参加できるようなイベントを行い、地域の方との交流し気軽に来いただけるように環境を整えていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	子ども神輿など昔から交流がある地域の人とは出来ていたが、新たな地域交流はできなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	1	3	2	3	9
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?		2	2	5	9
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?		1	2	6	9
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	2	1	2	4	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>他のサービス機関との会議の際は職員も参加できている。 利用者様の親族の方が訪れ、交流あり。 運営推進会議を開催し、地域や役場との連携を行う。 リハスタッフと体操や移乗の方法などを話し合っている。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>ミーティングなどで個々の体調により連絡する病院対応など話し合いはしているが、自治体、町内会のイベントなどにはほとんど参加できていない。 地域のイベントなどを通じて交流が出来ていない⇒会議や活動・イベント等がいつ行われているかわからない。 事業所では行っているが私は未だに参加した事はない 地域住民との交流がまだ少ない</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>グループホームと協力してイベント等を行い、地域と交流する機会を整えていきたい。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成28年11月7日(17:00~19:00)

7. 運営

メンバー 福富、西川、上村、坂東、筒井、田中、武市、紙永、園木

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	6人	3人	人	人	9人

前回の改善計画	定期的なミーティングを行い職員同士話し合える場を作る。
前回の改善計画に対する取組み結果	定期的にミーティングを行い、その都度職員同士で話し合い意見交換を行えた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	3	2	4		9
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	4	5			9
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	3	5	1		9
④	地域に必要なとされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか?	2	2	3	2	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 細かいことでも“ほうれんそう”を心がけ意見や苦情も共有し話し合うようにしている。 毎月、ミーティングを行え、なるべく全職員が参加出来るようにしている。 他者からの意見や苦情はその都度話し合い対応している。 ミーティングを定期的に開催し、職員間で意見交換できている 苦情や相談などもミーティング時に話し合う機会を作っている。 運営推進会議や認知症カフェを開催している。 月1回のミーティングで話し合いの場を設けている。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 自分自身あまり意見を言えていない 未だ、事業所についてあまり意見できていない 地域と協働した取り組みがほとんどない 地域との関わりがあまりない⇒どのように関わっていけばいいかわからない、地域との協働の仕方がわからない。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 中心となるリーダーを設けることになり、ホーム長とスタッフ間の意見交換をスムーズに行えるようにする。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成28年11月7日(17:00~19:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 福富、西川、上村、坂東、筒井、田中、武市、紙永、園木

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	8人	人	人	9人

前回の改善計画	危険を感じる場面があった際にはヒヤリハットを記載し共有する。 また気になる事例などあればホーム長に相談し研修会を開催する。
前回の改善計画に対する取組み結果	ヒヤリハットの入力が多忙な時など忘れてしまう時があった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	3	4	1	1	9
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか		5	3	1	9
③	地域連絡会に参加していますか		1	3	5	9
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	1	3	4	1	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 資格取得する為研修などに参加するようにし、スキルアップを目指している。 職場内の研修には全部参加出来ている。 ヒヤリハットはその都度記載し、ホーム長や他の職員に報告する。 ミーティング時も勉強会を開催している。 ヒヤリハットの入力をし、ミーティング時に検討している。 8う
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 地域での連絡会などにはほとんど参加できていない⇒参加する機会がないため。だれかが参加するだろうと人任せになっている。 地域連絡会が何か理解できていない。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 毎日のミーティングを行うことによってその日にあったヒヤリハットなどをスタッフで共有でき、記入漏れをしないようにする。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成28年11月7日(17:00~19:00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 福富、西川、上村、坂東、筒井、田中、武市、紙永、園木

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5人	4人	人	人	9人

前回の改善計画
身体拘束や虐待などの行為を今後も防いでいくため、定期的に研修を行い職員全員が理解できるようにしていく。

前回の改善計画に対する取組み結果
毎月、身体拘束がないかミーティング時に話し合った。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	6	3			9
②	虐待は行われていない	6	3			9
③	プライバシーが守られている	8	1			9
④	必要な方に成年後見制度を活用している	1	5	1	2	9
⑤	適正な個人情報の管理ができている	7	1	1		9

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
いつもプライバシーには気を付け、家族さんが傍にいない利用者さんに対してはホーム長に報告すると共に細めに家族さんに連絡し、身体拘束をしないように無理なく過ごせるように心がけている。
個人情報の管理はできている。虐待行為や身体拘束等もしたことがない。
入浴を嫌がっている方に無理を言って入って頂くことがある。
身体拘束については法人内で勉強会も開催しているので参加している。
ミーティング時に身体拘束はないか話し合っている。
身体拘束と虐待は100%ない、普通に関われば出来ているとか出来ていないとかゆうのも考えるレベルではない

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
④必要な方が利用されたことない

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
今後も身体拘束や虐待を防ぐため、研修や勉強会に参加し、職員全員が身体拘束について理解できるようにしていく。